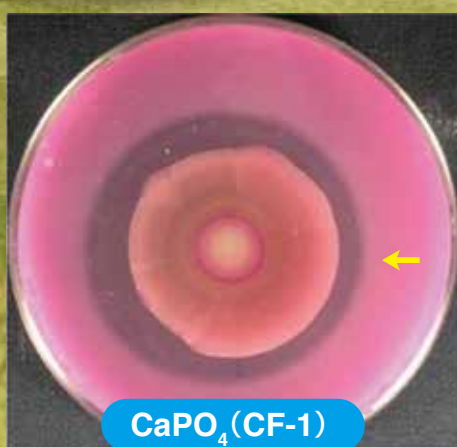


グリーン用サッチ・有機物分解促進材 分解くんCF-1

パッティングクオリティに悪影響を与えない
新世代サッチ分解材



Penicillium sp. CF-1
(FERM p-16479)
腐朽した木材より分離
適温：10℃前後
セルロース分解能



分解くんCF-1が不透明状の難溶性リンを溶解してクリアゾーンが出来ている様子。

おだやかなサッチ分解効果と グリーンクオリティアップを両立

低温活性菌を超高密度配合した水和剤がおだやかなサッチ分解効果と、グリーンのクオリティアップを両立します。

●使用場面・効果

- 土壤に定着した菌が、秋～冬の低温期にサッチ・有機物をしっかり分解
- 有機物の増加で、土壤物理性が悪化しているグリーンに
- フェアリーリングなどの土壤病害が多い芝生の改善に
- 有機物分解産物の施肥効果による、芝生の色・密度の改善に
- 土壤に固定された窒素・リンなど難分解化した養分を解放
- 高温期の爆発的分解による、グリーンの軟弱化がありません
- 芝生育期の急激な窒素放出がなく、グリーンが暴れません
- タンク車やスプレーヤーで散布可能な微粉水和剤

●使用方法

■標準使用量

10g/m² 希釈倍率 20～100倍

例：水1000リットルに対して製品2袋（10kg）を投入し、攪拌後1リットル/m²散布して下さい。

■使用のポイント

- 投入後は攪拌を続け、その日のうちに撒ききって下さい。
- 散布後は葉面に付着している資材を落とすため、散水を行なって下さい。
- 秋（9～11月）と春（3～5月）の散布をお勧めします。
- 土壤中に資材が入りやすくするために、エアレーション時に散布するとより効果的です。

●使用上の注意

■効果的な散布のために

- ・一部の殺菌剤は本資材の菌に影響を与えるため殺菌剤との混合散布は避けてください。詳しくは販売店にお尋ね下さい。
- ・目詰まりの少ない微粉状ですが、続けて大量に撒く場合は念のため定期的にストレーナーやチップを点検してください。

■保管・廃棄上の注意

- ・開封後は吸湿する恐れがありますので速やかにご使用ください。
- ・直射日光を避け、涼しく乾燥した場所で密封保管してください。
- ・袋は中身を使い切り、関係法令に従い処理してください。

■安全な散布のために

- ・散布時は、保護メガネ・マスク・作業着などを着用し、製品を吸い込んだり浴びたりしないようご注意ください。
- ・皮膚に付いた場合は水と石鹸で洗い流してください。
- ・目に入った場合は、すぐに水道水で洗った後、医師の診断を受けてください。
- ・誤って飲み込んだ場合には、水で口の中を洗浄し、大量の水を与え、直ちに医師の手当を受けてください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8
TEL.03-3249-7731(代表) FAX.03-3249-7781

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>

新たな低温分解菌のちからで輝く白い根に

ルートブライト 921

チッソ リンサン カリウム 鉄 バチルス菌
9 - 2 - 1 + 0.2 2種類配合



低温分解菌配合
生きた菌が根を輝かせる!



▲新根と細根の発生を多数確認
(都内ゴルフ場 2015年11月施用 6月採取)

使用者やプレーヤーの安全性に配慮
使用しているサッチ分解菌はDNA塩基配列解析によって、ヒトあるいは動物に病気を起こす可能性の低い微生物としてバイオセーフティレベルグループ1に属することを確認しています。

低温分解菌配合の
新しい微生物入り有機配合肥料

●特長

- ・低温、中温域でサッチを分解する2種類のバチルス菌を配合。
- ・天候や気温に左右されることなく長期間安定的に刈りカスやサッチの分解が期待できます。晩秋施肥にも効果的です。
- ・①速効性の無機成分、②緩効性の有機成分、③サッチ由来養分の3ステップで施肥効果が長期間持続します。
- ・土作りに欠かせない有機質肥料を70%配合。サッチ分解と土づくりを両立します。
- ・有機質原料は臭いが出にくい植物由来(米ぬかや大豆カス等)を使用。
- ・約2.5mm径で散布後も目立たず、地際部にも速やかに届いて効果を発揮します。
- ・独自の処方で硫酸第一鉄を配合。色出し・色持ちや分解が長続きします。



分解菌の能力を
最大限に引き出す、
菌に優しい丁寧な造粒

■確かな分解力

寒冷地で腐植を作り出す分解菌だから低温で効果を発揮します。



2種類の特徴ある分解菌を配合

- ①テラエ菌 Paenibacillus terrae LTD1
北海道の泥炭から発見した低温活性バチルス菌 **活性温度域15℃**
- ②メガテリウム菌 Bacillus megaterium MTD1
分解能力が強い大型バチルス菌 **活性温度域30℃**

▲低温域における稲ワラ分解試験
(15℃保管 4ヶ月)



◀刈芝分解試験の
様子
(室温25度
施用1ヶ月後)

●使用方法

- ・サッチの蓄積状態に応じて25～50g/m²を散粒機などで散布してください。
- ・芝生の生育が期待出来ない厳冬期を除いて、ほぼ全てのシーズンでお使いいただけます。

●使用上の注意

- ・肥料以外の目的には使用しないでください。
- ・食べ物ではありません、誤って食べたり飲んだりしないでください。
- ・幼児が口に入れたり空袋を頭からかぶったりしないよう、幼児等の手が届かない場所に保管してください。
- ・荷崩れが起こらないように、保管してください。
- ・直射日光を避け、保管してください。
- ・開封後はできるだけ早めに使い切るようにしてください。やむを得ず開封後保管する場合には、吸湿しないように密封して乾燥したところに保管してください。
- ・施肥作業後は衣類の付着物を落とし、洗顔やうがいをし、皮膚への付着物を洗い流してください。
- ・機械施肥の場合、施肥機の取扱説明書をよく読んでご使用ください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8
TEL.03-3249-7731(代表) FAX.03-3249-7781

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>